ボーリング柱状図

調　査　名　災害関連緊急砂防事業に伴う測量・設計業務委託（梅ノ木）

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No．3	調査位置	広島県呉市焼山東四丁目			北緯	34° 17’ 33.19774″
発注機関	広島県　西部建設事務所呉支社			調査期間	平成 31年 3月 14日 ～ 31年 3月 16日	東経	132° 34’ 23.24221″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	246.21m	角度	上 180° 90° 0° 下	方向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 20°	使用機種	試錐機	D1－B（東邦地下）	ハンマー落下用具	半自動落下
総掘進長	6.00m								エンジン	NFD－13（ヤンマー）	ポンプ	SP－40（鉱研）

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					玉石混り砂礫	暗褐	極密		土石流堆積物 コア長L=10～20cm程度の硬質玉石を混入する。マトリックスは粘土混り砂礫で充填度は概ね良好である。	6.20 3月16	1.00	50／6			50／6	250							
2	243.51	2.70	2.70								1.06	31	19／2		50／12	125							
3					強風化花崗岩	黄褐	極密		花崗岩の強風化帯。 岩構造を明瞭に残すも芯部まで風化が進む。指圧で容易に圧砕され礫混り砂状を呈する。 DH級，軟岩Ⅰに区分。		2.15													3／15
4											2.27	35	15／2		50／12	125							
5	240.83	2.68	5.38								3.15												
6	240.36	0.47	5.85		花崗斑岩	暗灰	極密		コア長L=10cm以下の岩片～短棒状コア主体。岩質は概ね硬質。CL級，軟岩Ⅰ。		3.27	20	30／8		50／18	83							
	240.21	0.15	6.00								4.00												
					強風化花崗岩	褐灰	極密		花崗岩の強風化帯。 DH級，軟岩Ⅰ。		4.18	29	21／8		50／18	83							
											5.15												
											5.33	40	10／1		50／11	136						3／16	
											6.00												
											6.11												